

平成30年度 事業報告について

I. 概況

平成30年度は、事業計画に基づき、就業開拓提供事業、相談事業、普及啓発事業等の各事業を推進するとともに、会員の適正就業確保のために、請負事業と派遣事業の適正な契約及び就業の実施に努めました。その結果、前年度に引き続き派遣事業は大きな伸びとなりました。事業実績では、派遣事業を含めた全受託事業では、対前年度比で約2,037千円増、0.6%の増となりました。

しかしながら、会員数においては、平成27年度から三年連続で増員でありましたが、65歳定年制定着の影響などにより、対前年度比で46人減、6.8%の減となり減少に転じました。

II. 事業概況

公益目的事業推進のための重点項目

- 1 就業開拓提供事業
 - (1) 受託事業
 - (2) 労働者派遣事業
 - (3) 独自事業
 - (4) 有料職業紹介事業
- 2 相談事業
- 3 安全・適正就業推進事業
- 4 普及啓発事業
- 5 調査研究事業
- 6 訓練研修事業

III. 事業報告

- 1 就業開拓提供事業
 - (1) 受託事業

サポート事業推進員を配置しセンター事業の拡大、及び会員の確保に努めました。就業拡大においては、企業64社を訪問しシルバー人材センターの普及啓発活動を行い、派遣事業など就業機会の拡大に努めました。

また、会員の確保においては、理事等役員及び職員を中心に街頭や市のイベント等に参加しチラシを配布するとともに、昨年引き続き、新聞の折り込みチラシによる勧誘活動を実施しました。平成30年度の実績は下記のとおりであります。

- ・就業延日人員 54,574人
- ・契約金額 296,733,285円

(2) 労働者派遣事業

受託事業の更新時及び新規依頼に関する契約において、適正就業を推進するため、契約内容が指揮命令や混在等に該当する契約については、発注先との協議を行い派遣事業への切り替えを実施しました。

- ・就業延人員 10,685人
- ・契約金額 59,179,199円

(3) 独自事業

会員の経験・知識・技術を生かし、受託事業に依存しない独自の就業機会の確保として、事業に取り組みました。

女性会員で組織する「みちのく工房」事業については、日用小物などの作品を手作りし、地域イベントや観光施設で販売を行いました。

- ・延べ人員 469人
- ・売上金額 107,437円

(4) 有料職業紹介事業

高齢者を対象とした就業機会の提供・調整を推進するため、「職業紹介責任者」の資格を有する職員を配置し、有料職業紹介事業の推進に努めました。

2 相談事業

毎月1回実施しているセンターの概況や事業内容に関する入会説明会を主体とし、地域の高齢者に対して、事務所窓口や電話などによるセンター事業への相談対応・情報提供を実施し、相談事業の推進に努めました。

サポート事業により、全会員を対象とした「就業相談会」を昨年度に引き続き実施しました。

3 安全・適正就業推進事業

仕事を安心して依頼できる事故の無いセンター作りのため、各種講習会やミーティングを通じて安全指導を行うとともに、就業機会を均等に提供するように努めました。

- (1) 入会説明会において、「安全就業のしおり」や「ゆとり就業」のチラシを配布。
- (2) 各地区において、安全対策部会員による巡回パトロールを行い、安全確認・指導を実施。
- (3) 会員ミーティングの際に、就業に応じた事故防止の資料を配布するなど、安全就業の徹底と事故防止の指導を実施。
- (4) 同じ場所で原則5年以上継続して就業している会員を調査し、長期継続就業とならないよう就業の適正化を推進。

4 普及啓発事業

センター事業の地域浸透を図るため、さまざまな機会を通して「会員募集のチラシ」や「シルバー人材センターの紹介パンフレット」を配布し、PR活動を行いました。

- (1) イベント会場やショッピングセンターにおけるパンフレット等の配布及びみちのく工房の手作り小物販売を通じてセンター事業の紹介。
- (2) センター行事の新聞等を活用した広報活動の実施。
- (3) 地域貢献のボランティア清掃活動を通じたPR活動の実施。
- (4) ホームページを活用した、センター行事等の情報提供による普及活動の実施。

5 調査研究事業

発注者へのサービス及びセンター事業の充実を図るため、会員及び発注者並びに他センターに対し、各種の調査を行いました。

- (1) 会員の就業意向については、入会時に意識・希望調査を実施。
- (2) 会員に対する現況調査の実施。

6 訓練研修事業

会員及び地域の高齢者が、知識・技能を習得することにより資質の向上を図る訓練研修を行い、就業機会の拡充に努めてまいりました。

(1) 入会研修

入会希望者を対象として、責務と心得や基本理念・目的、事業内容を習得するための研修会を毎月開催しました。

(2) 実務研修

サポート事業として、会員のスキルアップのため、実務研修等を実施しました。

ア 刈払機取扱講習会（初心者）

イ 刈払機資格取得講習会

ウ 植木剪定講習会（初心者・現地実技指導）

エ 清掃講習会

オ 介護予防・日常生活支援総合事業研修会

カ 総合事業フォローアップ研修会

キ 高齢者料理講習会

ク 接遇研修会（新入会員）2回

ケ 普通救命（AED使用）講習会

コ 高齢者安全運転講習会

サ 障子張替え講習会

(3) 県シルバー人材センター連合会と連携して、「公園等維持管理作業講習」及び「介護食等の調理基礎講習」を実施し、地域高齢者の就業支援に努めました。

7 公益社団法人としての一般事業

(1) 総会・理事会等、各種会議の開催

- | | |
|------------|-------|
| ①総会 | 1回開催 |
| ②理事会 | 6回開催 |
| ③監事監査 | 2回実施 |
| ④組織・業務委員会 | 6回開催 |
| ⑤安全・福祉対策部会 | 各2回開催 |
| ⑥編集部会 | 4回開催 |
| ⑦職群班会議 | 9回開催 |

(2) 公認会計士による監査 2回実施